

Governor's Monthly Communication

Vol. 8
2015.2.1

Content

表紙……変わってゆくロータリー
2～3…サンバのリズムに乗って
サンパウロからOLA! (こんにちは)
4～5…周年行事
6～11…新会員ご紹介・ロータリー財団への寄付
米山記念奨学会への寄付
12～13…計報・文庫通信・コーディネーターニュース1月号
14～15…出席報告・ハイライトよねやま
16………ポリオのない世界まであと少し



2014 - 2015 年度
国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホアン (黄 其 光)
国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)
2014 - 2015 年度 ガバナー **松本 祐二**
(地区スローガン) 「笑顔でSERVICE」



変わってゆくロータリー

国際ロータリー 第2690地区
2014-2015年度 ガバナー
松本 祐二 (Yuji Matsumoto)



益田・唐音水仙公園

2014年10月の国際ロータリーの理事会でロータリーの特別月間を、重点分野を強調するものに変更されました。新しい特別月間は次のとおりです。

9月………基本的教育と識字率向上月間
10月………経済と地域社会の発展月間
12月………疾病予防と治療月間
1月………職業奉仕月間
2月………平和と紛争予防/紛争解決月間
3月………水と衛生月間
4月………母子の健康月間
5月………青少年奉仕月間

2014-15年度が始まる時には主な年間行事は以下のようになっていましたから次年度のクラブ役員の方々には例会のプログラム予定についての変更を考えておいください。

8月………会員増強・拡大月間
9月………新世代のための月間
10月………職業奉仕月間
10月………米山月間
11月………ロータリー財団月間
11月5日を含む1週間…世界インターアクト週間
12月………家族月間
1月………ロータリー理解推進月間
1月27日を含む1週間…追悼記念週間
2月………世界理解月間
2月23日…ロータリー創立記念日/世界理解と平和の日
3月………識字率向上月間
3月13日を含む1週間…世界ローターアクト週間
3月13日…世界ローターアクトの日
4月………雑誌月間
6月………ロータリー親睦活動月間
でした。

さて、2月といえばやはりロータリーの創立記念日の2月23日についての話題となりそうですが、もう少し後の話を「変わってゆくロータリー」の目線で紹介してみましょう。ロータリージャパンのホームページのロータリー関連資料の中から「ロータリー100年のあゆみ」の中の記事を抜粋してみました。

最初の定款ができたのはロータリー・クラブが設立された翌年の1906年1月でした。①会員の職業上の利益の増進、②親交と社交のクラブに普通付帯する望ましい事柄の増進、を目的としていましたが、その年の内に、③シカゴ市民の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞することが加えられています。

その後1915年にはロータリー・クラブ国際連合会は加盟クラブに300の定款があり目標も300組あることを発見して、1つの統一された運動になるように行動を始めました。

1915年のサンフランシスコ大会と1916年のシンシナティ大会で、各ロータリー・クラブのモデル定款・細則、クラブの名称、綱領（目的）、会員資格と分類、区域限界、特定の政見支持の禁止などが標準化されました。さらにこの時にロータリーを地区と呼ばれる10の地理的単位に分け「地区ガバナー」という肩書が創設され現在まで国際ロータリー理事会と地域のロータリアンとの間のリンクとして機能しているのです。

ロータリーの目的（綱領）は1906年に定められ、1910年の全米ロータリー・クラブ連合会の第1回大会で5の

目標を設定しています。①クラブの新設、②全クラブの共通の利益の推進、③市民としての誇りと忠誠心の奨励、④高潔なビジネス方法の推進、⑤個人会員の事業場の利益の増大でしたが、1915年と1918年の国際連合会で改訂が加えられ、1951年に「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、つぎの各項を奨励することにある。」とされました。以前の綱領は目的と名前を変えましたが、英語の原文は全く変わっておらず、現在の日本語の感覚に合うように日本語訳が変わっただけです。

ロータリーの何かが変わるという話を耳にすると顔をしかめられる方が多いのも事実です。定款や要綱の変遷を見ていると100年を超えるロータリーの中でも後からみればやはり適切な変更と考えざるを得ない点が見えてきます。先輩たちも悩みながらロータリーの活動の本質を崩さないように伝えてくれました。

創立記念日のある2月には、決議23-34の中で「ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリー・クラブも、奉仕の理想を實踐に移さなければならない」と行動を求めています。変わってゆくロータリーの中で変わらぬ本質を見つけることも必要でしょう。変わらぬ本質を多くの友人たちと分かち合いロータリーの仲間を増やしていきましょう。



雪景色の益田市街



サンバのリズムに乗って サンパウロから OLA ! (こんにちは)

第2690地区ロータリーサンパウロ国際大会

(RICON15) 参加推進委員会委員長

PDG 伊藤 文利 (Fumitoshi Ito)

(倉吉ロータリークラブ)



2015年6月6～9日、ここブラジルのサンパウロにて RICON15は2度目の同市開催が予定される。ブラジルは日本との時差が丁度12時間、まさしく地球の裏側にある。同国と日本は100年以上前から移民の歴史を共有し、現在、百数十万の日系ブラジル人が同国内に根を張り、同国の建設・発展に寄与し、世界最大の日系社会を構築する南米大陸の大国である。更に、このブラジルで昨年はW杯世界サッカー、今年はRICON15、来年はオリンピックが開催され、今や世界的規模の競技や会議が開催可能な先進国に仲間入りの国に成長してきた。

さて、今回の国際大会では多くの世界的著名人による盛り沢山の講演、100近い各種分科会等が組まれ、熱心な討議も期待される、その他に参加者の楽しみである友愛の家庭広場の充実、そして娯楽としては特別企画された参加者によるサンバの踊り実演・パレード(有料)、会議場内では毎日日替わり各種エンターテインメントが目白押し、大いに楽しみである。

又、市内には日本人街もあり、移民博物館など見学するところが実に多い。更に足を延ばせば南米秘境のアマゾン川、イグアスの滝、大都会のリオデジャネイロなど見るべき観光名所が無数にあり、旅行者にとって選択に頭が痛い。

この様に見どころ一杯のサンパウロ国際大会のロータリー祭典に皆様のご参加を心から期待したい。私は大会SAAとして一足早く会場入りをし、用意万端整え、皆様を心からお待ちしています。一緒に本大会を満喫しましょう!!

Ate logo! (再見)



イグアスの滝



大会会場からみたサンパウロ市街

周年行事

松江しんじ湖ロータリークラブ創立 20 周年記念式典・記念講演会

松江しんじ湖ロータリークラブ 会長 幡 城太郎



平成26年11月9日松江しんじ湖ロータリークラブ創立20周年記念式典を、島根県副知事 小林淳一様、松江市副市長 能海広明様、

渡辺好政元RI理事、松本祐二ガバナーほか来賓の方々をお迎えし、千 玄室元RI理事の「いま、日本人に伝えたい茶道の心」と題した市民公開型の記念講演をホテル一畑で行いました。お茶処松江でもあり、当日は約800名の参加で大盛会でした。また、ロータリー最大の目的であるポリオ撲滅のためには公衆衛生啓蒙活動が最も重要と考え、記念事業の一つとして友好クラブである茅ヶ崎中央ロータリークラブの「パキスタン家庭健康教育プログラム」に協力することとしました。当日は会場にend polio nowの幟や、写真パネ

ルを掲示しこの日11月9日をロータリーデーとして、参加市民にポリオ撲滅を訴えました。また、児童養護施設双樹学院には活動資金として支援金を贈りました。

さて、私ども松江しんじ湖ロータリークラブは1995年7月、松江東ロータリークラブをスポンサークラブとして第2690地区の66番目のクラブとして誕生しました。創立当初は会員数60名（内女性会員6名）で、今では当たり前ですが当時は女性会員の多いユニークなクラブでした。以来この20年間で2名の女性のクラブ会長、現在では11名の女性会員が在籍しております。こうしたクラブの特質を生かしつつ、ロータリー精神を理解し精進しクラブを発展させていこうと思っています。

参加並びに登録いただきました各クラブのメンバーの皆様には感謝申し上げるとともに、会場設営、運営に努力された当クラブのメンバーにも感謝いたします。ありがとうございました。



創立 25 周年を迎えて

岡山城ロータリークラブ 創立25周年記念事業実行委員長 三宅 伴雄



1989年12月5日に40名の会員により創立された我がクラブは、今日までスポンサークラブを始め関係各位のご支援を頂きながら四半

世紀に亘る活動を重ね、本年12月5日に創立25周年を迎えての記念例会を挙行政致しました。

この記念例会には、国際ロータリー第2690地区から松本祐二ガバナー、笛木久雄第11グループガバナー補佐、岡山

県から足羽憲治副知事、そしてスポンサークラブの岡山西ロータリークラブから菊池捷男創立時幹事、大森茂会長及び藤原恵子幹事各位のご臨席を頂くとともに、今後の活動に対する激励と身に余る祝辞を賜り、私達は改めて当クラブ25年の歴史を誇りとして今後とも地域社会に必要とされる奉仕活動を実践し、更なる貢献をしなければならないことを再確認致しました。ここに創立25年の節目として記憶に残る記念例会を挙行政することができましたことに感謝し、ご来賓各位には心からお礼を申し上げます。なお、創立25

周年の記念事業としては、岡山県に対し、岡山後楽園及び岡山城への案内石碑と岡山後楽園来園者のための園内用ベビーカー10台を寄贈致しました。

記念例会閉会後は、一転和やかな雰囲気の中での祝宴となりました。この祝宴では、お招きした備前ロータリークラブ会員でソプラノ歌手の村上彩子様による懐かしい日本の歌の熱唱に心を打たれ、暫し幻想の世界に引き込まれました。祝宴での最高潮は、他の出演者（ピアノ・フルート・バイオリンの三重奏）とのコラボレーションで、会員はもちろん出演者の方々自身もサプライズを楽しみ、歓声一杯の中「手につないで」を合唱して閉宴となりました。



我がクラブの創立から今日までの25年は、「バブル経済」とその終焉からの「失われた20年」、そして「グローバル化」という波瀾万丈の時代でした。この間に私たち日本人は、「万物の生命・自然との折り合い、人との助け合い」を大切にする生活と物づくり、そして商道德と日本的経営など、先人から託され受け継いだ貴重な『日本人の遺産』をやや疎かにし、或いは失ってきたように思われます。

我がクラブは現在会員27名の小さなロータリークラブではありますが、この四半世紀25年の歴史を踏まえ、今後とも親睦を図りながら、この『日本人の遺産』を育み伝え、『グローバル社会を日本人らしく生き抜く地域』を支援するために、身の丈に合った奉仕活動を実践していきたいと存じます。



2014 - 2015 年度に周年行事を予定・実施のクラブは下表のとおりです。（2014 年 12 月 22 日現在）

クラブ名	創立年月	周年	周年行事実施予定日・実施日
倉吉東ロータリークラブ	1969年11月	45周年	2014年11月1日(土) (実施済)
松江しんじ湖ロータリークラブ	1995年7月	20周年	2014年11月9日(日) (実施済)
岡山城ロータリークラブ	1989年12月	25周年	2014年12月5日(金) (実施済)
児島ロータリークラブ	1965年1月	50周年	2014年12月7日(日) (実施済)
倉敷水島ロータリークラブ	1990年2月	25周年	2014年12月14日(日) (実施済)
岡山丸の内ロータリークラブ	1989年11月	25周年	2015年3月8日(日)
江津ロータリークラブ	1965年3月	50周年	2015年5月17日(日)
隠岐西郷ロータリークラブ	1965年3月	50周年	2015年5月31日(日)
鳥取西ロータリークラブ	1980年6月	35周年	2015年6月20日(土)

※地区の行事等予定は、ホームページをご覧ください。

◆地区だより(2014年11月)

◆新会員ご紹介



◆ロータリー財団への寄付

大口寄付者 メジャードナー

大口寄付者 ベネファクター

ベネファクター



ポール・ハリス・ソサエティ

ポール・ハリス・フェロー ポリオ・プラスへの寄付

ポール・ハリス・フェロー





クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

- 米 子 南RC…1,415.09ドル
- 松江しんじ湖RC…500ドル
- 平 田RC…1,500ドル
- 出雲中央RC…509.43ドル
- 江 津RC…721.53ドル
- 児 島 東RC…471.70ドル
- 倉 敷 南RC…2,149.93ドル (ロータリー一財団月間特別寄付2,000ドル、ポリオプラス募金149.93ドル)
- 岡 山 南RC…5,735.85ドル (ジョン・ヒューコRI事務総長の自転車レース)

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

- 松 江 東RC…物部宏太郎
- 倉 敷 東RC…藤 雅子 室山宣英 遠藤堯之 遠藤治郎 山田秀樹
- 岡 山 東RC…阿部英夫 赤松興一 荒川謙三 安藤究真 土井雅人 藤井一也 藤岡千秋 藤原唯朗 藤原 徹
- 深田浩史 福武義修 舟橋弘晃 日名一誠 弘中 環 本徳義明 堀 善直 池田博昭 井上 一
- 井上英雄 井上和宣 石原彰二 石井英行 糸島達也 貝原明宏 神田 豪 勘藤 晋 萱原一則
- 木村 旭 北村正発 小橋雅治 児島正和 児島道浩 近藤典博 近藤聡司 黒住陽一 眞殿重喜
- 松本 崇 三垣日出人 三好和宏 森元幹雄 村松 太 根木克己 西本 晃 仁科恭一郎 西下裕平

丹羽国泰	岡本 哲	大橋正禎	大森達也	大河原喬	大西直規	大澤俊哉	齊藤博臣	齋藤信也
齊藤良仁	佐藤英明	更井正人	佐々木篤	世戸光朗	世良 仁	諸國眞太郎	白髭勇一	末藤達也
菅野正則	砂山有生	高橋憲志	多田正勝	高藤祚嗣	高山眞司	武 和志	富岡正機	富山直司
友野昌平	鳥居 滋	坪井俊郎	内山 淳	内山隆義	浮田 實	浦上澤之	若林宣夫	和氣伸吉
渡辺 学	渡邊修司	山田泰照	山本督憲	山下和也	山下貴司	横手典明	横山 洋	米田弥寿雄
吉野夏己	坪井二郎	大塚 学	横田 亮					

●岡山後楽園RC…大塚康吉

●岡山丸の内RC…阿部静香	秋本晁久	古川武志	儀間 剛	半田雄三	蓮池秀和	林 英男	東本純司	飛岡 宏
井上俊夫	梶岡高佳	鴨東正雄	川辺直美	小林茂則	近藤晃一郎	栗阪一郎	政木 誠	三宅恒弘
宮本忠明	森川和樹	森本研治	宗政省作	中原猛雄	西村篤志	延原寛紀	小川俊彦	小倉正之
大平猪一郎	岡本卓治	岡崎 登	大倉宏治	小野進吾	佐藤研治	隅田倫且	高橋慶次郎	高嶋雅一
渡辺 誠	清水芳可	岡本博之						

クラブ年次寄付

- 鳥取中央RC…441.51ドル（ミリオンダラーミール）
- 鳥取北RC…250ドル（その他）
- 鳥取西RC…1,433.62ドル（ミリオンダラーミール、新入会員寄付）
- 米子東RC…2,000ドル（ミリオンダラーミール）
- 松江南RC…462.26ドル（ミリオンダラーミール）
- 出雲南RC…301.89ドル（ミリオンダラーミール）
- 浜田RC…835ドル（ミリオンダラーミール）
- 益田西RC…1,400ドル（その他）
- 笠岡RC…254.04ドル（ミリオンダラーミール）
- 児島東RC…157.30ドル（ミリオンダラーミール128.30ドル、1ドル寄付19ドル、10ドル寄付10ドル）
- 倉敷南RC…4,113.05ドル（ミリオンダラーミール3,962.26ドル、ロータリー財団月間特別寄付150.79ドル）
- 岡山RC…664.34ドル（ミリオンダラーミール594.34ドル、新入会員寄付70ドル）
- 岡山東RC…118.15ドル（1ドル基金、新入会員寄付）
- 岡山西RC…3,160.38ドル（その他）
- 岡山西南RC…11ドル（新入会員寄付）

年次寄付にご寄付いただいた方々

●倉吉東RC…向井 潤	竹田秀紀	足立智子	足立由里子	福山育録	広田和幸	石田 正	向井康英	大谷博文
新木雅章	吉川由紀子							
●鳥取西RC…鈴木一彦	坂本 直	林 壽延	吉田 博	岡田信俊				
●米子中央RC…安本辰雄	清川博敏	高塚建二	橋本晴人	国頭芳夫	影山昌秀	安部喬樹	播間和雄	黒田 博
中島賢二	中村暢宏	村岡誠一	都田修史	小林一人	高橋直樹	魚谷 純	松澤弘一	田内靖人
浅中 誠	辻田哲朗	伊達真奈美	本池潤一	吉田登志子				
●米子東RC…大道由子	伊藤慎哉	岩崎 浩	野坂美仁	梅田整一				
●米子南RC								
（財団の友）…福井龍介	播磨正勝	波多野和雄	金山博真	片山良孝	河崎睦男	岸本拓治	前田壽美	舞立嘉之
増田 秀	松田幸紀	松村順史	松浦常明	見尾保幸	野坂百樹	大江民樹	大屋明宏	奥田義人
坂口千加広	鈴木 信	高野誠司	田中康裕	鶴田和彦	牛尾 稔	山下藤介		
●松江東RC…秋月廣施	足達明彦	安部正之	石塚功安	石原武秀	井上 悟	井原友一	今岡和志	今田直樹
大塚正宏	柿丸 薫	勝部 亮	門脇秀夫	金津任紀	金森允美	鐘築一雄	川上 大	神庭泰宏
岸田和俊	清原良治	小竹原榮吉	作野美樹	清水正紀	寿山 勉	諏訪文哉	関根雅彦	高木秀人

	田頭基典	田代 潔	津田和美	友田公二	直井 猛	永瀬公男	中谷 讓	中野 順	中村 明
	林 利宜	原田裕巳	福島伸光	福田 誠	藤原 勝	堀江美樹	松崎 滋	松嶋永治	宮内 厚
	山川博司	山口研二	百合澤功	米田真治	米田則雄	中島泰司	今岡克己		
●松 江 南RC	安倍基記	荒木彰浩	飯塚研二	石川茂夫	江崎順一	大野敏之	景山喬夫	梶谷健一	門永侯二
	菅野 紘	久津智也	古志勝俊	小西清恵	坂本知三	鷗 順	佐藤充男	澁谷和樹	新宮正朗
	新宮瑞夫	関谷忠之	妹尾典子	寺本健太郎	徳田浩一	中澤 強	永島一雄	中野能洋	野津洋三
	野々村健造	原田慎一	福島邦光	藤岡成輝	藤原秀博	古瀬 章	古津弘也	松崎健二	皆美佳邦
	宮田宗一	持田裕子	安来賢吉	山口 章	山下裕國	山田良治	山本広之	和久本光	渡部正行
●松江しんじ湖RC	岩田 薫	上田恭己	大西育恵	尾添憲男	久保田和代	小林幹久	古安正好	高橋雄一郎	中田昭彦
	長谷川逸子	平野勝己	本田晴男	吉村日出国					
●出雲中央RC	山本幹雄	阿川嘉明	荒木光治	浅津博行	朝山 裕	朝山一玄	福田健吉	古瀬俱之	平田誠二
	廣原俊平	堀江卓史	池淵俊雄	石橋尚子	石橋慶一	伊藤 浩	伊藤寛史	金津初男	金山 均
	金山義夫	岸 篤彦	北脇樹二	小林和夫	小林敏行	児玉 治	宮本 享	森山 勝	永田 泊
	中村裕一	岡 英司	鬼塚史彦	塩野和正	高橋 章	高橋英一	多久和康司	鳥屋尾征幹	内田政智
	牛尾尚正	山口孝之	山本和正	山根一生	山代裕始	矢田信一	吉田禅教	吉川榮一	
●出 雲 南RC	吾郷紘一	浅津和人	珍部芳裕	福田康平	福代秀洋	布野浩之	古川精次	後藤英夫	原田明成
	林 不動	樋野圭衣子	井上克夫	石橋正吉	石田修司	石飛 真	板倉靖雄	伊藤禮嗣	龜谷 清
	川上泰志	木村竜生	小玉 浩	木次順子	桑原京之	楨野安浩	松本 毅	三代和鑑	水谷厚志
	持田隆治	森山育子	永田 実	錦織 正	小川 敬	小川哲治	小村尚子	佐藤大樹	佐藤克朗
	塩野裕士	澄川達夫	須谷生男	高橋扶治夫	高橋信治	竹下尚子	竹内一夫	田中 充	土井豆勝磨
	打田理成	山田隆三	山本茂生	山本祥二	山内瑛明	米原彰男	米山幸男	湯浅啓史	
●江 津RC	青木史郎	大源富夫	藤代美友	藤田武利	藤田和雄	原 諭	平下智隆	本藤繁夫	石橋孝義
	伊藤誠二	鍛冶恵巳子	柿本礼二	川西 治	木原 清	小松 伸	久保田泰介	桑原祥瑞	三上貴子
	森口裕行	森下幸生	森脇祐之助	室谷卓治	永井良三	小川泰道	岡田久樹	尾前 豊	山藤志哲
	佐々木一成	佐々木啓之	佐多 宗	砂田 忠	高田圭介	田中利徳	寺下 衛	和原勝博	和木田登
	山崎一成								
●浜 田RC	茶月宥勝	江木修二	樋山陽介	飯田泰三	石原昭二郎	河田邦美	森須正孝	小笠原貞信	大草 洋
	大崎 寛	齋藤寛治	佐々木弘泰	高橋功一	鶴田英也	浦田明彦	山口博正	彌重博巳	吉本晃司
●笠 岡RC	藤澤晴康								
●総 社RC	秋山幸子	蘆田正憲	別府洋吾	平川真理	堀 楷一	石原浩二	加藤辰彦	川端正己	木口聰一郎
	小鍛冶元慎	小浦厚子	古家野勇	松田常男	松尾久美子	見垣義則	三村 健	三宅 周	森下和郎
	水田直美	中西哲也	西 文子	西川良和	櫻井浩之	高杉尚志	徳満瑞穂	遠山晃啓	上野英子
●倉 敷 南RC	川端嗣二								
●倉敷水島RC	荒木淳一	藤井精司	藤井重信	入江幸一	河村 進	近藤研二	近藤修六	近藤幸二	小山恭男
	桑田育郎	宮原一夫	三宅孝一	三宅幸治	中田利幸	小野文彦	坂本 均	笹山悦郎	宗田園昭
	瀧澤 正	辻 俊彦							
●真 庭RC	赤木敏浩	石井淳司	米田昌道	長尾和彦	松原啓介	本山雄三	福島啓介	赤木將城	金定弘訓
	小林高光	本郷紀之	富岡裕和	牧原三千夫	向井王則	岡田 暁	筏 孝生	植田泰道	金田安正
	廣岡 順	湯浅勇巳							
●津 山RC	高橋寿治	須江英典	吉田縉史	柴田和正	菅田 茂	中島壮太			
●津山中央RC	松尾俊明	小笠原卓宏							
●津 山 西RC	有木淳浩	番原よし浩	廣野勝彦	廣澤大祐	井上昭雄	北村三郎	森宗 柏	中村早百合	野口泰俊
	小椋章光	小椋 懋	太田邦夫	下迫博幸	下山武紀	高山照輔	高矢満雄	田邊九吾	内田光教
	上山良二	山下正憲							
●岡 山 東RC	井上和宣	貝原明宏	北村正尧	近藤聡司	黒住陽一	松本 崇	三好和宏	仁科恭一郎	堀 善直
	大西直規	渡辺 学	大橋正禎	諸國眞太郎	武 和志	富山直司	友野昌平	内山 淳	浮田 實
	池田博昭	小橋雅治	児島正和	三垣日出人	井上英雄	木村 旭	近藤典博	森元幹雄	和氣伸吉

横山 洋	阿部英夫	赤松興一	荒川謙三	土井雅人	深田浩史	日名一誠	井上 一	石原彰二
山田泰照	根本克己	高山真司	山下和也	糸島達也	村松 太	大澤俊哉	齋藤信也	佐々木篤
更井正人	大塚 学	若林宣夫	坪井二郎	山本督憲	横手典明	内山隆義	佐藤英明	渡邊修司
岡本 哲	藤原唯朗	弘中 環	勘藤 晋	齊藤良仁	菅野正則	眞殿重喜	藤原 徹	石井英行
萱原一則	富岡正機	舟橋弘晃	大河原喬	山下貴司	齊藤博臣			
●岡山後楽園RC…由良眞言	内海睦雄							
●岡山丸の内RC…阿部静香	東本純司	古川武志	飛岡 宏	井上俊夫	川辺直美	小林茂則	三宅恒弘	森川和樹
森本研治	宗政省作	西村篤志	延原寛紀	大平猪一郎	蓮池秀和	政木 誠	岡崎 登	小野進吾
佐藤研治	隅田倫且	渡辺 誠	梶岡高佳	儀間 剛	中原猛雄	小倉正之	清水芳可	高嶋雅一
室山英良	林 英男	宮本忠明						
●岡山西南RC…藤澤敏典	伏見 正	廣田康孝	本徳智英	岩田光弘	小橋祐治	松下典裕	佐々木翔平	角南義文
竹下俊彦	安永幸賢							

年次寄付にご寄付いただいた法人

- 松 江 南RC…(有)友田大洋堂 第一生命島根支社

メモリアル・コントリビューター

- 井 原RC 勇木 健 会員が、故 義父 中島武司 会員のために。
- 岡山北西RC 市川和恵が、故 夫 名誉会員・創立会員 市川俊介のために。

◆米山記念奨学会への寄付

米山功労者 メジャードナー



葛尾信弘
松江東 RC



物部宏太郎
松江東 RC



井上数馬
倉敷南 RC

米山功労者



植田哲朗
鳥取北 RC



小田浩一
米子東 RC



勝部 裕
松江東 RC



原 光
松江東 RC



堀江美樹
松江東 RC



池淵英明
松江しんじ湖 RC



小林幹久
松江しんじ湖 RC



中村寿男
松江しんじ湖 RC



幡城太郎
松江しんじ湖 RC



遠藤充子
出雲 RC



下手公彦
出雲 RC



石原昭二郎
浜田 RC



中山俊彦
浜田 RC



齋藤寛治
浜田 RC



藤井良昭
井原 RC



原田三代治
笠岡 RC



中西哲也
総社 RC



芝村満男
総社 RC



徳満瑞穂
総社 RC



小川俊彦
岡山丸の内 RC

クラブ普通寄付

●米子東RC…470,000円

クラブ特別寄付

●松江東RC…49,000円(米山ランチ)

●松江しんじ湖RC…28,000円(米山ランチ)

●出雲RC…2,500円(新会員寄付)

●浜田RC…88,500円(米山ランチ)

●笠岡東RC…22,800円(米山ランチ)

特別寄付をいただいた方々

●鳥取北RC…岡森 裕 米田由起枝 本家勇子 坂根 徹

●米子東RC…種田 進 梅田整一

●松江東RC…足達明彦	安部正之	石塚功安	石原武秀	井上 悟	井原友一	今岡和志	大多和聡宏	柿丸 薫
勝部 亮	門脇秀夫	金津任紀	金森允美	鐘築一雄	川上 大	神庭泰宏	清原良治	小竹原榮吉
古満啓三	諏訪文哉	関根雅彦	高木秀人	田代 潔	津田和美	友田公二	長岡芳博	永瀬公男
中谷 讓	林 利宜	原田裕巳	藤原 勝	松崎 滋	松嶋永治	矢田和弘	山口研二	米田則雄
岸田和俊	福島伸光	百合澤功						

●松江南RC…景山喬夫 野々村健造

●松江しんじ湖RC…荒木賀津子	石倉貞昭	伊藤 格	入澤輝男	岩田 薫	大西育恵	尾添憲男	金見邦明	貴谷麻以
久保田和代	小塚隆訓	陶山秀樹	高橋雄一郎	恒松 徹	内藤允宏	永瀬正和	中田昭彦	野津孝義
幡 宏明	原 稔	平川和良	平野勝己	本田晴男	又賀敬子	松崎一郎	森脇 宏	山口俊昌
若佐博之	和田史朗							

●浜田RC…茶月宥勝	江木修二	樋山陽介	螺山郁繁	飯田泰三	岩谷百合雄	河田邦美	桑本達夫	森須正孝
小笠原貞信	大草 洋	大崎 寛	佐々木弘泰	高橋功一	鶴田英也	浦田明彦	山口博正	矢口伸二
彌重博巳	吉田 稔	吉本晃司						

●総社RC…秋山幸子	蘆田正憲	別府洋吾	藤田悦夫	平川敬介	平川真理	平田雅和	堀 楷一	石原浩二
加藤辰彦	川端正己	木口聰一郎	小鍛冶元慎	小浦厚子	古家野勇	松田常男	松尾久美子	見垣義則
三村 健	三宅誠一	三宅 周	宮下浩明	水田直美	森下和郎	難波道子	西 文子	西川良和
櫻井浩之	高杉尚志	遠山晃啓	上野英子	矢吹賢一	児島塊太郎	藤井秀昭		

●岡山東RC…鳥居 滋	富山直司	大西直規	高橋憲志	浮田 實	和氣伸吉	大塚 学	堀 善直	横田 亮
-------------	------	------	------	------	------	------	------	------

●岡山西南RC…秋山裕一	藤原真人	福島孝彦	春田明俊	長谷川雅三	廣田康孝	堀 敬夫	楠本俊憲	古南倫子
松原龍之	森 英文	西垣和三郎	野口治代	大西哲夫	岡本匡史	角南義文	十鳥圭祐	上田泰輔
和田治郎	安村 勲	安永幸賢						

特別寄付をいただいた法人

●松江東RC…(株)近畿日本ツーリスト中国四国山陰支店 (株)山陰管財 (株)P.I.P (株)鳥取銀行

●松江しんじ湖RC…医療法人社団回春会 高浜印刷

先月号 (Vol.7)
の訂正・追記

●P12 ハイライトよねやま 「ハイライトよねやま 2014 年 11 月発行分からの一部転載です。」

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



土田好治
創始会員 (名誉会員)

(浜田 RC)
2014 年 11 月 2 日ご逝去
(享年 96 歳)
1959 年 9 月入会

土田産業株式会社
代表取締役会長
第 13 代会長
1999-2000 地区大会実行委員長
ポール・ハリス・フェロー



遠藤公輝 会員

(浜田 RC)
2014 年 11 月 24 日ご逝去
(享年 74 歳)
1981 年 4 月入会

司法書士
遠藤公輝事務所 所長
司法行政書士
第 47 代会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (2 回)
米山功労者



中島武司 会員

(井原 RC)
2014 年 11 月 11 日ご逝去
(享年 86 歳)
1967 年 11 月 22 日入会

中島硝子工業株式会社
代表取締役会長
硝子製造
1987-88 年度
井原ロータリークラブ 会長
その他 各委員長歴任

文庫通信 328号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

◎「2010 年から活動を開始するロータリー・コーディネーター」	村上勘一	2010	1p	(D.2540 月信)
◎「コーディネーターニュース8月号-RI 戦略計画とコーディネーターの責務」	金杉 誠	2014	1p	
◎「ロータリーコーディネーターニュース9月号」	安満良明	2014	1p	(D.2760 月信)
◎「コーディネーターニュース 10 月号-ロータリー公共イメージの推進」	渡辺敏彦	2014	1p	(D.2820 月信)
◎「コーディネーターニュース 11 月号-『My Rotary』を活用しよう」	高野孫左衛門	2014	1p	(D.2790 月信)
◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」	小船井修一	2014	6p	(D.2500 月信)
◎「ロータリーのいろは」	深川純一	2014	9p	(D.2650 地区大会記念誌)
◎「ふたつのロータリーモットー」	久野 薫	2014	1p	(D.2680 月信)
◎「ロータリーの魅力」	久野 薫	2014	1p	(D.2680 月信)
◎「国際ロータリーの変質『ロータリー失われた 10 年』」	新藤信之	2014	13p	

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105 - 0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 開館=午前 10 時~午後 5 時
休館=土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

コーディネーターニュース 2015 年 1 月号 (2014 年 12 月 9 日配信) 「R I 戦略計画」から「クラブの戦略計画」へ

第2ゾーンRC 金杉 誠 (文責、及び質問は金杉 Makoto.Kanasugi@ysl.co.jp まで)

2014年3月に国際ロータリーはロータリアン67千人に対してR I 戦略計画に関するアンケート調査を実施いたしました。その結果R I 戦略計画への支持は極めて高く、又地区やクラブで戦略計画を立てる必要性に対しても**97%のロータリアンが賛成**しております。一方**クラブで戦略計画があるという回答は45%**となっておりますが、さて皆様方のクラブは如何でしょうか？私が実際に各地区の研修に呼ばれた時の感触では、クラブで戦略計画を立てて実行しているクラブは未だほんの一握りではないでしょうか？「又R I が難しいことを言ってきたな、ここは少し様子を見て」と言ったところではないでしょうか？

戦略計画は皆様方の為のものです。ロータリーという組織は本質的に分権的なもの、即ち各クラブが自由に運営できる部分が非常に多い。それはそれでよいことだと思いますが、一方クラブにすべてを任せると**単年度主義の弊害**というものも目立ってきたように思われます。自分が会長の1年間頑張ればよい、前例踏襲を由とする文化です。これがもし営利企業であつたら如何でしょうか？売上げが三分の二に減ったら何かしかるべき対策を立てるのではないのでしょうか？それも**長期的な方向性**を。皆様方が本当にロータリーを好きならば（そう信じていますが）是非立ち上がって頂きたいのです。現実には先ほどのアンケート調査でも**戦略計画を持っているクラブ**のほうが、そうでないクラブよりも**会員満足度が16%も良い**という結果が出ております。もちろんロータリーの性質から言って決して強制しているわけではありません。問題が多いと感じたらこうしたら如何ですかと**のご提案**です。

R I 戦略計画は120万人のロータリアンの為のものです。皆様方のクラブに同じようなものを求めているではありません。10人のクラブや100人を超えるクラブ、地方のクラブや都会のクラブ、全部同じようなものを作る必要は全くないのです。時々「戦略計画立案ガイド」が使い難いという声も聞きますが、それは参考にする程度で十分です。大切なことはクラブの**メンバー全員が参加**して、皆平等な立場で前向きな声を収集するということです。又良く時間がないという声も聞きます。**例会の時間**を使えば良いのではないのでしょうか？何も例会の時間は卓話を聞かなければいけないという決まりなんかありません。自分たちのクラブを少しでも良くするために、皆で話し合いをしたほうが時にはよほど盛り上がるのではないのでしょうか？

戦略計画策定にあたってのポイントを私なりに考えますと**会員増強計画**は外せないと思います。**組織改革や無理のない広報計画**、クラブによっては合併あるいは新クラブの設立も必要かもしれません。**奉仕活動の現状と将来、例会の柔軟性の確保や経費の見直し、リーダーシップ研修等々**。もちろん全部網羅する必要などないのです。肝心なことは形式ではなく、自分たちのクラブがより良くなるための方策を**皆で良く膝を交えて話し合**って頂きたい、そしてどんなに簡単でもよいからそれをまとめれば立派な戦略計画だと思います。



出席報告

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会数	会 員 数				
				7月1日	11月末	内女性 会員	増減	
第1グループ	智 頭	68.75%	62.50%	4	12	12	0	0
	倉 吉	87.95%	67.86%	4	56	56	2	0
	倉吉中央	82.61%	68.48%	4	22	23	1	1
	倉吉東	90.47%	74.40%	4	40	42	4	2
	鳥 取	98.29%	78.21%	4	62	61	3	▲
	鳥取中央	80.26%	76.29%	4	35	39	0	4
	鳥取北	74.36%	71.79%	2	50	49	5	▲1
	鳥取西	87.50%	77.50%	4	48	50	0	2
計 (8)	83.77%	72.13%		325	332	15	7	
第2グループ	境 港	86.69%	68.03%	4	44	44	0	0
	米 子	80.56%	51.59%	4	65	65	3	0
	米子中央	83.45%	81.34%	4	36	36	2	0
	米子東	78.72%	65.15%	4	85	94	7	9
	米子南	90.35%	58.77%	2	57	60	3	3
	計 (5)	83.95%	64.98%		287	299	15	12
第3グループ	松 江	88.50%	76.60%	3	66	70	0	4
	松江東	95.14%	79.87%	4	59	63	0	4
	松江南	98.45%	77.42%	2	64	65	4	1
	松江しんじ湖	90.96%	79.79%	3	65	63	11	▲2
	隠岐西郷	76.06%	61.96%	4	21	23	0	2
	計 (5)	89.82%	75.13%		275	284	15	9
第4グループ	平 田	86.44%	79.66%	3	44	44	2	0
	出 雲	63.07%	56.25%	4	47	49	2	2
	出雲中央	86.36%	70.45%	2	45	45	3	0
	出雲南	94.92%	75.78%	4	63	64	7	1
	大 社	70.83%	60.12%	4	47	48	2	1
	計 (5)	80.32%	68.45%		246	250	16	4
第5グループ	江 津	81.25%	75.69%	4	32	37	2	5
	浜 田	91.23%	73.21%	4	59	58	1	▲1
	益 田	100.00%	68.06%	4	18	18	1	0
	益田西	93.75%	64.29%	4	31	28	3	▲3
	大 田	84.82%	73.21%	4	27	29	4	2
	計 (5)	90.21%	70.89%		167	170	11	3
第6グループ	井 原	78.42%	69.93%	4	42	41	3	▲1
	笠 岡	91.76%	84.71%	4	51	51	0	0
	笠岡東	91.72%	82.80%	4	38	40	1	2
	新 見	79.17%	68.75%	4	25	24	2	▲1
	総 社	84.62%	74.42%	4	36	37	8	1
	総社吉備路	92.50%	88.14%	4	32	32	0	0
	高 梁	85.60%	80.00%	3	43	43	1	0
	玉 島	94.44%	87.04%	4	27	27	1	0
	計 (8)	87.28%	79.47%		294	295	16	

クラブ名		make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会数	会 員 数			
					7月1日	11月末	内女性 会員	増減
第7グループ	児 島	81.21%	69.28%	4	30	30	0	0
	児 島 東	97.37%	92.11%	2	18	19	0	1
	倉 敷	97.96%	74.39%	4	88	91	0	3
	倉敷中央	81.82%	81.82%	2	13	14	3	1
	倉 敷 東	95.77%	88.73%	2	39	39	4	0
	倉 敷 南	87.92%	66.82%	4	60	60	5	0
	倉敷水島	87.69%	83.08%	4	21	21	0	0
	倉敷瀬戸内	92.26%	81.82%	4	37	38	3	1
計 (8)	90.25%	79.76%		306	312	15	6	
第8グループ	真 庭	94.78%	82.09%	4	37	36	0	▲ 1
	美 作	82.29%	82.29%	3	36	34	1	▲ 2
	津 山	72.24%	62.89%	4	90	93	3	3
	津山中央	77.17%	66.30%	4	24	25	2	1
	津 山 西	80.87%	73.87%	4	29	29	5	0
	計 (5)	81.47%	73.49%		216	217	11	1
第9グループ	赤 磐	83.33%	62.07%	2	17	16	0	▲ 1
	備 前	64.58%	58.06%	4	60	60	8	0
	岡 山	87.02%	68.57%	4	107	111	0	4
	岡 山 東	91.76%	86.07%	4	92	95	0	3
	岡山北西	83.49%	71.56%	2	56	56	3	0
	岡山後楽園	81.02%	68.98%	4	52	54	0	2
	計 (6)	81.87%	69.22%		384	392	11	8
第10グループ	岡山旭川	73.56%	62.07%	4	25	24	1	▲ 1
	岡山中央	79.07%	70.00%	3	38	38	2	0
	岡 山 北	77.44%	67.07%	4	40	41	1	1
	岡 山 南	81.20%	67.86%	4	154	158	15	4
	玉 野	83.33%	70.14%	4	35	36	0	1
	牛 窓	70.00%	70.00%	2	5	5	0	0
	計 (6)	77.43%	67.86%		297	302	19	5
第11グループ	岡山備南	88.68%	82.27%	4	31	32	2	1
	岡 山 城	93.00%	82.00%	4	26	27	1	1
	岡山岡南	70.08%	57.60%	4	35	34	5	▲ 1
	岡山丸の内	78.43%	67.97%	4	38	39	2	1
	岡 山 西	89.93%	74.09%	2	69	71	4	2
	岡山西南	82.81%	72.73%	4	58	60	5	2
計 (6)	83.82%	72.78%		257	263	19	6	

ク ラ ブ 数	67RC
7月1日現在会員数	3,054 名
11 月末日会員数	3,116 名
内 女性会員数	163 名
純 増	62 名
11 月 出 席 率	make-up 後 84.75%
	ホームクラブ 72.76%

先月号 (Vol.7)
の訂正・追記

● P11 出席報告 鳥取北 RC 内女性会員 (誤) 6 → (正) 5
地 区 “ (誤) 164 → (正) 163





ハイライトよねやま (公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

寄付金速報 — 12 年ぶりの最高額達成！ —

11月までの寄付金累計は708,866,981円となりました。前年同期と比べ9.2%増、約6,000万円の増加です。普通寄付金が3.8%増、特別寄付金が11.9%増となりました。7月から累計した寄付額が11月末の時点で7億円の大台に乗ったのは、2002年度以降12年ぶりとなります。皆様からのご支援に厚く感謝申し上げます。

12月は、1年間で最も多く特別寄付金を納入いただいている月です。今後とも米山記念奨学事業を引き続きご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2015-16 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

2015-16年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第1回セミナーを12月2日、都内で開催しました。午前は、若林紀男学務・学友担当理事からのごあいさつを皮切りに、当会事務局長の岩邊俊久から事業の全般説明、また、毎年好評の安増惇夫理事（第2700地区）による米山記念奨学委員長の実務についての講義が行われました。午後は、各自が希望するテーマのセッション2つに参加し、グループディスカッションが行われました。セッションの合間には、第2820地区米山学友会会長の崔玉芬さん（2007-08/大洗RC）がスピーチし、学友会の再建に向けた取り組みについて、自らの経験を語りました。

6時間にわたる長丁場のセミナーでしたが、「視野が広くなり、他地区との交流が深まった」「地区での実践に生かせる内容だった」など、全体的に高い満足度の評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当: 野津 (のづ) ・ 峯 (みね)

ポリオのない世界まで あと少し

子どもたちが、ポリオによって二度と体の自由を奪われないよう
今こそポリオを世界から撲滅しましょう。

歴史に1ページを刻むために
募金、認識向上、支援の働きかけにご協力ください。

endpolionow.org/ja



あと少し

国際ロータリー
第2690地区
ガバナー 松本祐二



■ガバナー事務所

〒698-0033 島根県益田市元町 12-7 益田商工会議所 1F
TEL 0856-25-7269 FAX 0856-25-7268
E-mail : office@rid2690.com
HP : <http://www.rid2690.com>
(ホームページより PDF をダウンロードできます。)